



X コマンド

この章では、コマンド名が X で始まる Cisco NX-OS システム管理コマンドについて説明します。

xml server max-session

実行可能な XML サーバ セッションの数を設定するには、**xml server max-session** コマンドを使用します。セッション数をデフォルトの設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

xml server max-session *max-sessions*

no xml server max-session *max-sessions*

構文の説明

max-sessions 実行可能な XML サーバ セッションの最大数。指定できる範囲は 1 ~ 8 です。デフォルトは 8 です。

デフォルト

実行可能な XML サーバ セッションの数は 8 です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザ ロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、実行可能な XML サーバ セッションの数を設定する例を示します。

```
switch(config)# xml server max-session 4
```

次に、実行可能な XML サーバ セッションの数をデフォルトの設定に戻す例を示します。

```
switch(config)# no xml server max-session 4
```

関連コマンド

コマンド	説明
show xml server status	XML サーバのステータスに関する情報を表示します。

xml server terminate session

XML サーバセッションを終了するには、**xml server terminate session** コマンドを使用します。

xml server terminate session *session_id*

構文の説明

session_id セッション番号。有効な範囲は 0 ~ 2147483647 です。

デフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール

network-admin
network-operator
vdc-admin
vdc-operator

コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、XML サーバセッションを終了する例を示します。

```
switch(config)# xml server terminate session 3
```

関連コマンド

コマンド	説明
show xml server status	XML サーバのステータスに関する情報を表示します。

xml server timeout

XML サーバセッション タイムアウトを設定するには、**xml server timeout** コマンドを使用します。タイムアウトをデフォルトにリセットするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

xml server timeout *timeout* [*session_id*]

no xml server timeout *timeout* [*session_id*]

構文の説明

<i>timeout</i>	秒単位のタイムアウト値です。範囲は 0 ～ 1200 です。デフォルト値は 1200 です。
<i>session_id</i>	(任意) XML サーバセッション番号。有効な範囲は 0 ～ 2147483647 です。

デフォルト

タイムアウトは 1200 秒です。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

XML サーバ タイムアウトはアクティブ セッションだけに適用できます。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、アクティブ セッションの XML サーバ タイムアウトを設定する例を示します。

```
switch(config)# xml server timeout 800
```

次に、タイムアウトをデフォルトに戻す例を示します。

```
switch(config)# no xml server timeout 800
```

xml server validate

XML ドキュメントを検証するには、**xml server validate** コマンドを使用します。XML ドキュメントの検証をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
xml server validate {all | session_id}
```

```
no xml server validate {all | session_id}
```

構文の説明

all	すべてのセッションを検証します。
<i>session_id</i>	セッション番号。有効な範囲は 0 ~ 2147483647 です。

デフォルト

ディセーブル

コマンドモード

任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール

network-admin
network-operator
vdc-admin
vdc-operator

コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

検証できるのは、アクティブセッションの XML ドキュメントだけです。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、すべてのアクティブセッションの XML ドキュメントを検証する例を示します。

```
switch(config)# xml server validate all
```

次に、すべてのセッションで XML ドキュメントの検証をディセーブルにする例を示します。

```
switch(config)# no xml server validate all
```

